

# 外国語学部学生のみなさんへ

この履修要覧には、みなさんが卒業するまでに、どのような科目を、何単位修得しなければならないか、あるいはどの科目が必修なのか、どの科目群の科目を別の科目群の科目として読み替えることができるか、どのような副専攻コースがあるのか、などといった、みなさんの学修生活における大変重要なことが書かれています。〔学修生活上のバイブル〕だと思って下さい。

ここに書かれていることを十分に理解した上で、4年間を通して、どのような科目をいつ履修すべきかを考え、計画的に単位を修得できるようにしましょう。

大学での学修の特徴は、高校までとは違って、自分で履修計画を立てる必要がある点です。単位の計算を間違えると、卒業出来なくなるかも知れませんが、それも自分の責任となります。そのようなことがないように、ここに書かれていることをよく理解しておいて下さい。分からないことがあれば、教員や事務職員に質問してもよいでしょう。

神奈川大学のカリキュラムは、共通教養科目と、専攻科目に大別されます。

共通教養科目には、FYS や外国語科目、幅広い教養を学ぶ科目の他に、スポーツの科目や、将来の就職を考える上で役立つキャリア形成科目、さらには「共通テーマ科目」などがあります。

専攻科目には、学科ごとに様々な科目がありますが、いずれも少人数で学ぶ外国語科目や、ゼミナールや卒業研究など、自身の関心にしたがって、いっそう研究を深めていくことができる科目がそろっています。

これらたくさんの科目を見渡し、自分はどのような科目に関心があるか、将来のためにどのような科目を履修するのがよいか、折に触れてよく考えて下さい。その計画次第で、あなたの大学生活の充実度が左右されることになるのです。他人に流されず、主体的に考えることで、みなさんが充実した学生生活を送れることを願っています。

外国語学部長

坪 井 雅 史